

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 3 月 4 日作成)

小委員会名	エコロジカルリージョン小委員会	主 査 名：糸長浩司 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会	委員長名：岩田 衛
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・2005 年度 サステナブルシティの学会提言案づくり(WGと共同で) エコロジカルリージョンの多様なとらえ方の整理 ・2006 年度 エコロジカルリージョンの概念、理論、計画・創造・管理論について整理 事例研究も交えて、出版企画及び大会時での協議会で発表準備。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 有	
	糸長浩司(日大) 宮田祐介(地域環境プランニング(有)) 藤沢直樹(日大) 木下勇(千葉大) 地井昭夫(広島国際大) 村上佳代(早大) 横張真(筑波大) でワンカー・パート (北九州市大) 齋木崇人(神戸芸工大) 笠真希(早大) 高口洋人(九大) 服部圭郎 (明示学院大) 渡和由(筑波大)	
設置 WG (WG 名：目的)	サステナブルシティ・リージョンWG(2005 年 9 月まで)	
2005 年度予算	85,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 . (名称) 近自然工学とスイスの河川流域リージョンの計画 参加者数 20 名 (資料名) 同上
大会研究集会	1 . (名称) サステナブルシティ・リージョンの提言に向けて 参加者数 70 名 (資料名) 同上
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 . 9 月 2 7 日 ~ 2 9 日の S B 0 5 展示会場にて、『Draft Proposal for A Sustainable City Region 』英訳冊子を世界からの参加者に配布
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . 2005 年度 は案の提示と国際的な情報発信で成果達成 2 . に関しては、1 回のみ公開研究会の開催で不十分 3 .
委員会活動の問題点・課題	1 . エコロジカルリージョンに関する多様な研究者の参集必要 2 . テーマが広いので、焦点を絞った委員会活動が必要。 3 . 提言案を学会提言として確立することが求められる。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。